

爆音（1939）

メディア 映画
ジャンル
製作国 日本
色彩 B&W
時間 84分
初公開日 1939/02/15

【解説】
伊藤章三がラジオドラマ用に書いたオリジナルストーリーを自ら脚色し、田坂具隆が監督した喜劇映画。ネガもプリントも焼失したが、田坂監督が16mmフィルムを持っていたため、現在は鑑賞可能となっている。
農村が献納した戦闘機に乗り、航空兵となった村長の息子がやって来るという知らせが入る。村長は大騒ぎするが、村人たちは普段と変わらずのんびりと暮らしていた。しかしいよいよ戦闘機が村人たちの頭上でアクロバット飛行を始めると、人々はあまりのことに右往左往するのだった。

【クレジット】
監督 田坂具隆
原作 伊藤章三
脚色 伊藤章三
撮影 伊佐山三郎
気賀靖吾
相坂操一
編集 相良久
音楽 中川栄三
助監督 市川哲夫
出演 小杉勇 吉田良平
吉田一子 妻キヨ
轟夕起子 娘房子
片山明彦 息子三郎
花柳小菊 美知子
東勇治 その父
井上敏正 小学校教師
谷雄二 電報配達夫
西春彦 村役場書記
寺井郁男 村役場書記
尾崎輔 行商人
泉静治 運転手
小杉凡作 車掌
鈴木三右衛門 村人
菊池良一 農夫
児島貞子 女房
不忍鏡子 農婦

大倉喜太郎	男
冬木映彦	老夫
ドングリ坊や Donguri Boya	少年
藤村昌子	母親